

# 相談支援従事者指導者養成研修

## ケアマネジメント基礎コース

令和4年7月1日（午後）

### 【まとめ】

1. 初任者研修の実習
2. 現任研修の実習
3. 実習体制の整備

長野県 上小圏域基幹相談支援センター  
所長 橋詰 正

# 地域で人材育成するため規模と相談支援専門員の実態を知る

① 地域(市区町村)の概要 **令和 年 月 日現在**

市区町村名		その人口	人
相談支援体制整備の単位	1. 市区町村 2. 障害保健福祉圏域 3. その他( )		人
人材育成エリア			人

② 相談支援体制整備の単位における状況

総合支援法(サービス等利用計画)			児童福祉法(障害児支援利用計画)		
対象者数	作成率	うちセルフプラン率	対象者数	作成率	うちセルフプラン率
人	%	%	人	%	%
	設置運営形態	箇所数	職員数	担当件数	
				兼務職員数	計画外 計画相談
基幹相談支援センター	1. 直営 2. 委託 3. その他 4. 未設置				
地域生活支援事業の相談支援	1. 直営 2. 委託 3. その他				
指定特定相談支援事業所	/				
指定障害児相談支援事業所					
指定一般相談支援事業所(地域移行)					
指定一般相談支援事業所(地域定着)					
自立生活援助事業					
児童発達支援センター	1. 公立 2. 私立 3. その他 4. 未設置				
地域生活支援拠点	1. 面的 2. 拠点 3. 未整備 4. 未検討				

**初任：地域を知る**

**現任：地域を知り、地域へアクセスする**

**主任：地域を作る(福祉計画を読み込める)**

令和 年度主任相談支援専門員養成研修

# 本日のまとめ 講師より

## 3つのテーマ

1. 初任者研修の実習

2. 現任研修の実習

3. 実習体制の整備

# 講師人材の育成と実習体制整備

実習をきっかけに、市町村でのOJT体制の構築を目指す  
(キーワードは基幹機能と主任機能)

研修企画者は、演習統括を含む学識や当事者を踏まえた検討を行い、実習体制構築のビジョンの中で研修を組み立てる

(初任者・現任・主任研修のつながりと構造が理解できている集団でありたい)

演習統括は、研修全体を把握でき、研修企画に参加すると共に  
演習講師の育成を行う

(入口の講義講師を担えるようになる)

演習講師の育成 (研修)

演習講師の目的を理解して、グループを回す。

(振り返りの講義が担えるようになる)

※ファシリテーターに徹するわけではない理解

研修カリキュラムの構造・目的・内容が理解出来ている

(参考)

## 【上小】圏域の法定研修の実習と実地教育体制

### 法定研修の実習体制

(人材育成専門部会)

#### 1. 初任者研修

##### 【ケアマネジメントの実践】

→基幹相談支援センターにアクセスし、個別svにて対応（主任相談支援専門員が中心）

##### 【社会資源調査】

→人材育成専門部会員（市町村・主任・基幹）を中心とした説明会及びグループワーク

#### 2. 現任研修

##### 【意思決定支援におけるsv】

→基幹相談支援センターにアクセスし、個別svもしくはGsvにて対応（主任相談支援専門員が中心）

##### 【（自立支援）協議会参加体験等】

→人材育成専門部会員（市町村・主任・基幹）を中心としたワールドカフェ

※ 主任相談支援専門員（特定・基幹）の学習会を実施。

### 実地教育（OJT体制）

#### 1. 基幹相談支援センターの役割

（基幹の主任の実践内容）

- ・相談支援OJT体制整備

（企画・実践・スーパーバイザー）

- ・主任相談支援専門員（特定）に対するバイザー養成
- ・機能強化型事業所におけるGsv（各事業所月1回）
- ・指定相談支援事業所及び市町村担当者に対するsv
- ・人材育成専門部会 事務局

- ・法定研修における研修講師および演習講師
- ・法定研修（初任者・現任）に関する実習対応

#### 2. 指定相談支援事業所の主任の役割

- ・相談支援OJT体制整備

（企画・実践・スーパーバイザー）

- ・指定相談支援事業所に対するsv
- ・人材育成専門部会 部会員
- ・法定研修における演習講師
- ・法定研修（初任者・現任）に関する実習対応

3日間研修  
大変お疲れさまでした。

長野県 上小圏域基幹相談支援センター  
所長 橋詰 正